**第１0.5回　地域まめったい❝プレ❞サミットin**

**開催要項**

**～　あなたとともに創りたい、地区　～**

１　目　　的

「地域まめったいサミット」では、これまで、過疎・中山間地における住民同士の支え合いと、生きがいを持って暮らせる元気な地域づくりを考え、地域を継承していくための取り組みなどを紹介してきました。

　　今年度は上田市豊殿地区での暮らしを考えます。昨今では少子高齢化や農業後継者不足、限界集落など様々な社会問題が全国各地で起きています。豊殿地区もその例に漏れず様々な課題を抱えていました。そこで、豊殿地区は“安心して暮らせる地域”を創るため、住民一人ひとりが主体となり、過去には医療・福祉施設の誘致、現在ではセミナーの開催や豊かな自然を生かした取り組みを行っています。

このサミットでは、そんなたくさんの魅力や歴史がつまった豊殿地区を舞台に講義やインタビュー映像を通して、“安心して暮らせる地域”創りについて、私たち一人ひとりに何ができるかを考えます。

２　主　　催　豊殿地区社会福祉協議会、豊殿地区まめったいサミット実行委員会、

社会福祉法人長野県社会福祉協議会

３　共　　催　社会福祉法人上田市社会福祉協議会

４　後　　援　上田市（予定）、長野県（予定）

５　日　　時　令和2年（2020年）10月17日（土）13:30～16：00

６　会　　場

〔豊殿地区にお住まいの方〕　　　上田市豊殿地域自治センター（上田市芳田1261-2）

　〔川辺・泉田地区にお住まいの方〕川辺・泉田防災センター（上田市福田30-4）

〔塩田地区にお住まいの方〕　　　塩田公民館（上田市中野20）

〔それ以外の地域にお住まいの方〕オンラインでの参加となります。

　　　　　　　　　　　　　　　※後日参加ＩＤとパスワードをメールにてお知らせします。

７　申込方法

別紙「参加申込書」を記入いただき、**10月9日（金）**までにお申し込みください。

８　参 加 料　無料

９　お問合せ・申し込み先

　　社会福祉法人長野県社会福祉協議会　まちづくりボランティアセンター

　　電話：026-226-1882　　ＦＡＸ：026-228-0130　メール：vcenter@nsyakyo.or.jp

いろいろ大変なことはあるけれど、住めば都

先人の残した文化・知恵、そして自然の力に感謝。

支え合って暮らすこと、共に生きることの原点を、もう一度思い直そう。

ムラは生きている。生き続ける。　（まめったいサミットの思い）

１０　プログラム（予定）

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 内容 |
| 13：30  | ■開会　あいさつ |
| 13：40 | ■講演「くらすこと　はたらくこと」地域で暮らし続けていくことの意味、暮らしを支えるための働くとはどういうことなのか、その意味の中にある豊かな価値について考えます。〇講師　内山　さん東京都世田谷区出身。2004年から2009年まで立教大学の特別任用教員（大学院異文化コミュニケーション研究科特任教授）としても活動、その後、東京大学大学院人文社会系研究所兼任講師、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授などを歴任。1970年代、渓流釣りなどの縁から群馬県上野村に住むようになり、現在でも、東京と上野村との往復生活を続けている。上野村では畑を耕し、森を歩きながら暮らしている。2001年、特定非営利活動法人森づくりフォーラム理事、現在、代表理事。 |
| 14：10 | ■動画上映　　　　　　　　　　　　　　　　　　※途中休憩が入ります。「豊殿地区の魅力やルーツを語ってもらいましょう！」　安心の地域づくりセミナーやローマンうえだなど、安心して暮らすにはかかせないものを作り出してきた豊殿地区。そこには、様々な人が関わっています。今も昔も豊殿地区で活躍されている方々にインタビューし、当時の思いや豊殿地区の魅力を共有します。〇コーディネーター　内山　さん神奈川県生まれ、長野市在住。学生時代にベトナム戦争を体験するため現地に赴く。マグロ船乗り、沖仲仕、鳶職、映画助監督、ＴＶディレクターなどを経てフリージャーナリストになる。アジア、アフリカ、北欧、東欧、オーストラリアなどを取材。様々な社会問題や地域づくりなどに関する執筆・講演・ワークショップ・大学の非常勤講師などを勤める。〇コメント　　　　　内山　節さん　（再掲） |
| 15：15 | ■情報交換「ほかの地域に聞いてみよう！」　上田市内で暮らす魅力は豊殿地区だけではありません。他地区の魅力や活動、悩みなどを共有し、上田市全体で安心して暮らせる地域創りのきっかけとします。〇コーディネーター　内山　二郎さん（再掲）〇コメント　　　　　内山　節さん　（再掲） |
| 15：45 | ■まとめ「来年度の開催に向けて」　今年度の開催は“プレ”です。来年度の“本番”開催に向けて豊殿地区や参加者全体の気持ちを盛り上げます。 |
| 16：00 | ■閉会 |